

すまいる通信

2023.冬号



あけましておめでとうございます。

昨年中もコロナ禍で大変な1年でした。との書き出しもこれで2年目です。

去年のこの原稿では第6波や3回目のワクチン接種、Gotoトラベルについて取り上げました。それが現在では第8波、ワクチンは4回目、Gotoは全国旅行支援と名を変えて行われています。

依然コロナ禍にあるとはいえ、以前ほどの緊張感、緊迫感はないように感じます。

今年の冬でコロナ禍突入4年です、疫病の流行期間は約4年といわれるそうですが、今年こそコロナ終わってほしいですね。

代表取締役 堀内大輔



ふおとびるの撮りどころ



松山空港周辺には、飛行機の離発着の撮影ポイントがいろいろとありますが、秋から冬の時期は西風が吹くことが多く、海からの風となるため、着陸は陸地側からが多くなります。

空港東端の県道22号線沿いで着陸する飛行機を待つと、頭上を飛行機が通過して行き、特に夜間は迫力が増して大型機の下面に滑走路の航空灯が映り込む様子は見応えがあります。

近年コロナウィルス蔓延の影響で搭乗客が減り飛来する機体が小型のものになっていましたが最近では行動制限の緩和が進み大型機の飛来が戻ってきました。行かれる場合は、夜間かなり冷え込みますので防寒対策をしっかりとってお出掛け下さい。

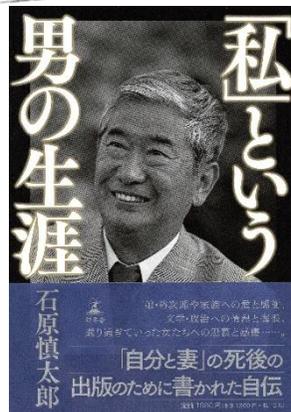
「私」という男の生涯

石原慎太郎 著

幻冬舎 刊

帯封に「自分と妻」の死後の出版のために書かれた自伝とある。作家と政治家の二足のわらじを履いて、駆け抜けた人生。私生活のことも、赤裸々にオープンにしている。妻の死後に出版せよと遺言した理由もこれかと納得。弟裕次郎の映画界へのデビューについても、芥川賞作家として大きな影響力を及ぼしているというより主体的に売り込んでいることが良く分かる。政治の世界においても青嵐会の結成。その内での人間模様も納得。司馬遼太郎は明治時代を、坂の上の雲を見つめて登った時代と形容した。著者は終戦後の数十年を近代日本の青春時代と呼び、こういう時代は二度とこないだろうという。それだけいい時代だったというノスタルジーが感じられる。

私の本棚



写真展 (2022年10月に開催)

陶芸・書・手工芸作品・写真・絵画等の作品展や、カルチャー教室・サークル活動・及び地域の皆様のコミュニティの場としてご利用いただけます。作品発表の場をお探しの方、是非ご利用ください。

※ 自粛要請期間中は、休館させていただく場合もございます。 利用等、ご希望の場合はお気軽にお問い合わせください。

ギャラリー ごゆるりあいかん イベント情報

- 竹細工教室 定期開催 (月6回 隔週 水・金・土) 講師：西原 悟志先生
- ハンドメイド展示販売
 - * アンスピーラ 2023.2.23~2.25 (3日間)
 - * 相原逸子の手織り展 2023.5.16~5.19 (4日間)



(子育て日記) 子育て迷走中

中学1年生と小学4年生、2人の子育てに奮闘、迷走中。2人は正反対、言ってみれば、ど真面目と不真面目。

最近気になっている事が、長男はあまり友達と遊びに行ったりしない。真面目すぎる性格なので、友達が多い方ではないと思いますが、誘える友達はいらねえ。私が中学生の時は、時間があれば友人と遊んで、そこから学ぶことも多かったと思います。

たまに長男が『今日日曜日遊びに誘われた。でも宿題したいしな…。』と言うのを聞くと、長男に対しては、『宿題はええけん遊びに行きなさい』といいます。しかし、活発な次男に対しては遊びに行くと聞くと、『やることをやってないけんだめ。』と返事をしてしまいます。次男はすごく不満に思っているはず。



たまに嫁さんと、子供の将来はどんな子になっているかと考えたとき、いつも長男の心配ばかり出てきます。真面目すぎるのが短所にもなるよなとよく話をします。

これから色々な事にチャレンジして、色々な経験をしてほしいと願い、親が出来るサポートは全力でしょうと思う日々です。

浄化槽の豆知識

浄化槽の維持管理って？

浄化槽は生きた微生物が活躍するとてもデリケートな装置です。
正しく機能するためには適正な維持管理が必要です。

浄化槽の維持管理



弊社では、
この中の**保守点検**を行っています！

- * 『清掃』は市町村の許可業者が実施
- * 『法定検査』は愛媛県浄化槽協会が実施

保守点検では、浄化槽の機能を維持するために、機器類の調整や消毒剤の補充等を専門の資格を持ったプロたちが実施します。
(処理方式等によって回数は異なります。)

- 槽内の数値計測・改善処置
- 薬剤の補充
- フロワー（送風機）など設備機器の動作点検
- 浄化槽周りの安全確認

…など、他にも様々な業務を行っています。

このように、浄化槽は「保守点検」「清掃」「法定検査」が必要です。
浄化槽の機能を維持し、排水をきれいに浄化するためにも、それぞれ決まりごとをきちんと守ることが大切です。

点検は、在宅・不在でもOK！



⚠️ お客様のライフスタイルに応じて、連絡なしの場合がございます。

ご不明な点、お困りごとがありましたら、
いつでもお声掛けください！

しまぐれダイアリー

コロナも終息こそしないが、
感染者数の減少により「3年振りに…」という言葉と共に、様々な方面でイベントが再開する事をニュース等で伝えられる事が多かったが、
現状を考えると、何に気を付けて普段の生活を過ごして行くのかと考えると、
気を緩めすぎる事なく今まで通りの「三密」と言う事に気を付けて生活しないと
いけないのかと考える時がある。

自分自身が浄化槽管理士の仕事をする上で、万が一感染してしまった場合に、
他の社内の管理士に迷惑をかけてしまう事が分かっているので、昼食も出来るだけ
車内で弁当を食べる事が今でも習慣になっている。

そんな中、楽しい事も無いとストレスが溜まって悪循環になってしまうので、
休日はたまに社内の仲間と魚釣りに行く事がある。
「三密」を意識して屋外でのストレス発散方法である。

早朝からコンビニでパンとコーヒーを買い、他愛もない会話をしながら海を眺めながら
リラックス出来る時間だ。

同じ「釣り」と言う趣味を持つ人たちが同じ時間を共有するので、
現地で会う見ず知らずの人たちから声もかけられたり、声をかけて会話する機会も多い
ので人の温かみを感じながらノンビリ過ごせる時間でもある。

勿論、毎回毎回釣れる訳でもなく、むしろ釣れない時の方が多い為、社内の仲間とは
「今日も海を眺めながらモーニングセット食べただけやったな」と言う会話と、
「次は釣れるはず」と言う会話が決まり文句だ(笑)。

魚が釣れる事に越した事は無いが私の場合、波の音を聞いたり海面がキラキラ
するのを見るだけでもリラックス効果があるのでコロナ禍の中ストレスを溜めない様に
楽しい事を見つけながら毎日の生活を過ごしたいと思う。



ブログ更新中!!

浄化槽の点検で皆様のご家庭に伺っておりますが、
弊社では、トイレのつまりや水漏れ修理、水廻りのお困り事なども承っております。お気軽にご連絡ください。
(株)環境管理は「松山市見守りネットワーク」に協力しています。 次号 2023.7月発行予定

発行者 (株)環境管理

松山市土居田町 500-15

TEL 089-965-1888

FAX 089-965-1890

H P <http://k-kankyok.co.jp/>

